

[NEWS RELEASE]

各 位

2021年4月30日

株式会社三井住友銀行

フジクス株式会社に「SDG s 推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行 (頭取 CEO: 髙島 誠) は、フジクス株式会社 (代表取締役社長: 竹之内 英) に「SDGs推進融資」を実施いたしました。

「SDGs推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所(代表取締役社長:谷崎勝教)が、企業のSDGs(※)に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ(ロジック)を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、フジクス株式会社については、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

① 独自の配管洗浄サービス・次亜塩素酸水を用いた衛生洗浄による配管内衛生環境改善の実現、 配管の長寿命化

目標 3	3.3 2030 年までに、エイズ、結核、マラリアおよび顧みられない
すべての人に	熱帯病といった伝染病を根絶するとともに肝炎、水系感染症
健康と福祉を	およびその他の感染症に対処する。
目標 6 安全な水とトイレを 世界中に	6.3 2030 年までに、汚染の減少、投棄の廃絶と有害な化学物・物質の放出の最小化、未処理の排水の割合半減および再生利用と安全な再利用の世界的規模で大幅に増加させることにより、水質を改善する。
目標 12 つくる責任 つかう責任	12.5 2030 年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用および 再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。

② 排水管の定期洗浄を通じたマンションの住環境の維持向上

目標 11	11.3	2030年までに、包摂的かつ持続可能な都市化を促進し、全て
住み続けられる		の国々の参加型、包摂的かつ持続可能な人間居住計画・管理
まちづくりを		の能力を強化する。

三井住友銀行では、「SDG s 推進融資」により、本業を通じ、SDG s が達成される社会の実現に貢献をしてまいります。







くご参考>

※ SDGsとは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことです。

以上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。